



2020年10月26日

各 位

会 社 名 ディーエムソリューションズ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 花矢 卓司  
(コード番号: 6549 東証JASDAQ)  
問 合 せ 先 執行役員管理部長 吉田 慎一郎  
(TEL 0422-26-7147)

### 2021年3月期第2四半期累計期間の業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社の最近の業績動向を踏まえ、2020年8月11日に公表した2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の業績予想、及び2020年5月14日に公表した2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

#### 1. 2021年3月期第2四半期(累計)業績予想の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,467	200	197	126	46.00
今回修正予想 (B)	6,904	445	445	280	102.53
増減額 (B-A)	437	245	248	154	
増減率 (%)	6.8	122.5	125.9	122.2	

#### 2. 2021年3月期通期業績予想の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,949	200	197	126	46.00
今回修正予想 (B)	13,949	445	445	280	102.53
増減額 (B-A)	-	245	248	154	
増減率 (%)	-	122.5	125.9	122.2	

### 3. 業績予想修正の理由

当第2四半期累計期間における当社の業績は、新型コロナウイルスの感染拡大の長期化により困難な事業環境が継続しているものの、インターネット事業において展開しておりますバーティカルメディアサービスにおいてSEO施策が良好に推移したこと、及び同サービスで展開する比較サイトにおいて外出自粛や在宅勤務の広がり等による巣籠需要の高まりにより送客数が伸長し、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに、前回の発表予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期業績における営業利益以下の段階利益につきましては、新型コロナウイルス感染拡大継続の影響による事業環境、経済動向などの不確実性を鑑み、第2四半期累計期間における公表予想を据え置いております。

今後の業績動向を踏まえ、通期業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

※ 上記予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定を前提としており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以 上